

告, (2): 33-147.
 森本 桂, 1962. 森林害虫として記録されているゾウムシ類の種名について II. クスアアナキゾウムシとその近似種. 林業試験場報告, (143): 1-8, 2 pls.
 Morimoto, K. 1982. The family Curculionidae of Japan. I. Subfamily Hylobiinae. Esakia, (19): 51-121.

森本 桂, 1984. ゾウムシ科. 原色日本甲虫図鑑 IV (林匡夫ら編著): 269-345, pls. 53-68. 保育社, 大阪.

(2012年4月23日受領, 2012年5月23日受理)

【短報】日本産ハナノミ族数種の記録

ハナノミ科ハナノミ族のうち, 以下の種については, 高桑 (2000, 2006, 2007) を参考にすると, 府県未記録種, もしくは本州ないし九州未記録であるなど, 分布的に記録しておくべきものと思われるので報告する. 標本は秋田が所蔵し, 同定および各県における記録の確認については高桑がおこなった.

中峰空, 中西元男, 木村忠睦, 野田亮, 山崎哲郎, 下山良平, 宮田達美, 田中伸一の諸氏には標本を提供していただいた. 感謝したい.

オオオビハナノミ *Glipa shirozui* Nakane

兵庫県: 10♂♂, 6♀♀, 三田市福島(有馬富士公園), 13. VII. 2004, 中峰空採集.

日本では屋久島から青森県まで広く分布しているが, 兵庫県ではこれまで北部に限られた場所でのしか記録がなかったようである.

アヤオビハナノミ *Glipa ohgushii* (Chûjô)

山口県: 1♀, 周防大島町油良, 28. VII. 2009, 田中伸一採集. 鹿児島県: 1♀, 佐多町杉山谷, 5. VIII. 2004, 野田亮採集.

宮崎・熊本県以北の九州～東海地方にかけて局地的に分布が知られていた. 山口県および中国地方から初めての記録と思われる.

カルベオビハナノミ *Glipa karubei* Takakuwa

鹿児島県: 1♀, 佐多町杉山谷, 4. VII. 2004, 野田亮採集.

屋久島から記載された種で, 九州本土からは未記録であった. 佐多町ではほかにもいくつか採集されている (未発表).

キボシハナノミ *Hoshihananomia hananomi* (Kôno)

長野県: 1♂, 王滝村御岳, 1500m, 27. VII. 2002, 秋田採集; 1♂, 1♀, 王滝村鈴ヶ沢, 1,300-1,400m, 29-30. VII. 1999, 秋田採集; 1♀, 下諏訪町東俣観音沢林道, 1,350m, 9. VIII. 1999, 下山良平採集; 1♂, 川上村梓山, 1,350-1,400m, 22-24. VII. 1992, 秋田採集.

屋久島から阿武隈まで分布するが, 地域によってはかなり局地的で, これまで長野県では北アルプスの一部にしか記録がなかったようである.

オオキボシハナノミ *Hoshihananomia auromaculata nipponica* Nomura

北海道: 5♂♂, 松前町原口, 29. VIII. 1992, 宮田達美採集.

これまで北海道では十勝支庁トムラウシと北見支庁生田原から知られてきたが, 渡島半島からは初めての記録と思われる. 晩夏の採集なので時期的に注目される. なお同地で1990年9月9日に宮田氏が採集した本種の標本多数が神奈川県立生命の星・地球博物館にも収蔵されている.

ミツオホシハナノミ *Hoshihananomia mitsuoi* Nakane et Nomura

京都府: 2♀♀, 京都府園部町南大谷, 5. VIII. 2003, 山崎哲郎採集; 1♂, 亀岡市西加舎, 5. VIII. 2003, 山崎哲郎採集.

九州北部から中国地方 (おもに瀬戸内地方) を経て愛知・岐阜県まで知られるが, 京都府からはこれまで記録がなかったようである.

引用文献

- 高桑正敏, 2000. 日本産ハナノミ科ハナノミ族概説 4. 甲虫ニュース, (129): 1-6.
 高桑正敏, 2006. 日本産ハナノミ科ハナノミ族概説 9. 甲虫ニュース, (154): 1-7.
 高桑正敏, 2007. 日本産ハナノミ科ハナノミ族概説 10. 甲虫ニュース, (157): 1-4.

(秋田勝己 514-1108 津市久居射場町 66, D-304)

(高桑正敏 250-0031 小田原市入生田 499 神奈川県立生命の星・地球博物館)

山形県飛島のゾウムシ上科甲虫相

小島弘昭

〒 243-0034 厚木市船子 1737 東京農業大学昆虫学研究室

Weevil Fauna of Tobishima Island, off Yamagata Prefecture, Northern Japan

Hiroaki KOJIMA

Summary: A total of 25 species of weevils (Coleoptera: Curculionoidea) are added to the fauna of Tobishima I., off Yamagata Prefecture in the Sea of Japan. As a result, five families and 47 species of weevils excluding Scolytidae and Platypodidae are recognized and enumerated below. Asterisk (*) after the scientific name indicates the species new to the fauna.

飛島は、粟島、佐渡島とともに、東日本の日本海上に位置し、標高は 60 m、面積は約 2.3 km² と 3 島中では最小の島である。北日本に位置するにもかかわらず、対馬海流の影響もありタブノキが優占する常緑広葉樹林に覆われている。

同島に於ける生物相調査は 1800 年代にまでさかのぼることができ、Arthur Adams がイギリス船の乗組員として立ち寄ったのが最初と考えられ、“Tabu-sima” という名前で記録されている (Bates, 1873; 新甲虫学会第 1 回大会特別座談会, 2011)。その後、村井 (1937) や金井・石里 (1941)、白畑・黒沢 (1971) らが同島の昆虫相について報告している。しかし、同島におけるゾウムシ類の記録は、上述の報告中にはなく、比較的最近になって、山谷 (1984) や桜井 (1988)、小野 (1999) によって報告された。これまでに 4 科 22 種が記録されているが、大半の記録は、県内の目録を作成した際記録されたもので、とくに飛島を対象としたものではない。そのため、同島のゾウムシ相調査は現状では十分とは言い難い。2011 年 7 月 26 ~ 30 日に掛け同島を訪問し、多数の分布新記録種を得ることができたので、既知の記録と合わせ以下に報告する。

採集者はヒレルクチプトゾウムシを除きすべて筆者で、標本は東京農業大学昆虫学研究室にて保管している。

報告に先立ち、原稿をご校閲頂いた森本桂博士ならびに飛島に関する文献についての的確な情報をご提供頂いた渡辺泰明博士に厚く御礼申し上げる。また、調査に同行し協力頂いた東京農大の村木朝陽、井ノ口哲嗣、大橋謙太郎の各氏に御礼申し上げます。

ヒゲナガゾウムシ科 Anthribidae

1. カオジロヒゲナガゾウムシ *Sphinctotropis laxa* (Sharp, 1891)*

1 ex., 高森山, 29-VII-2011. 飛島新記録。
イタヤカエデの腐朽木より得た。

オトシブミ科 Attelabidae

2. ヒゲナガオトシブミ *Paratrachelophorus longicornis* (Roelofs, 1874)

文献記録：山谷 (1984) [12-VII-1980].

3. カシルリチョッキリ *Euops splendidus* Voss, 1930

1 ex., 荒崎, 27-VII-2011; 2 exs., 田下, 27-VII-2011; 3 exs., 勝浦, 28-VII-2011; 1 ex., 柏木山～ソデの浜, 28-VII-2011; 12 exs., 勝浦, 29-VII-2011; 1 ex., 八幡崎, 29-VII-2011; 1 ex., 館岩, 29-VII-2011; 4 exs., 柏木山～ソデの浜, 30-VII-2011.

文献記録：桜井 (1988) [2 exs., 25-V-1975].

チョッキリゾウムシ科 Rhynchitidae

4. ヒメケブカチョッキリ *Involvulus pilosus* (Roelofs, 1874)

文献記録：桜井 (1988) [2 exs., 25-V-1975].

5. コルリチョッキリ *Cartorhynchites apertus* (Sharp, 1889)

文献記録：小野 (1999) ルリデオチョッキリ *Depasophilus apertus* (Sharp) として記録。 [1 ex., 25-VI-1962].

6. ブドウハマキチョッキリ *Byctiscus lacunipennis* (Jekel, 1860)

3 exs., 田下, 27-VII-2011; 1 ex., 勝浦, 29-VII